

第13回 教育ITソリューションEXPO

(2022年5月11日～13日開催) レポート



多くの人でにぎわうCHleruのブース

2022年5月11日～13日、東京ビッグサイトで開催された教育分野日本最大のICT総合展「第13回 教育ITソリューションEXPO (EDIX)」。今年で13回目の参加となるチエルは、昨年同様に「小学校・中学校向けツール」「高校・大学向けツール」「情報基盤システム」の3本柱のソリューションを展示。近年、オンライン教育機会の普及などを通じてチエルのICTサービスも広がりを見せていますが、今回、さらにユーザー様の細やかなニーズに応えるべく開発した新たなソリューションをラインアップに加え、展示内容をアップデートいたしました。

例えば、これまでも好評をいただいていた Chromebook™ に特化して Google 提供の教育ツールに最適化された「Chromebook™ 活用パック」には、新たに先生が Google Classroom 上で制作した教育コンテンツの共有～活用の利便性を画期的に向上する「InterCLASS® Learning Share (授業クラウド)」が加わりました。ほかに今夏発表予定の新製品「Tbridge® T-Manager」を展示。弊社既存製品である「Tbridge®」と連携し、教育委員会などが管轄下にある学校のネットワーク状況を統合的にモニタリングし、集中管理を実現する統合通信可視化システムです。職員がインターネット環境を利用する際の利便性を向上するシングルサインオンシステムの「ExtraConsole® Secure Network」や「zelog」も登場し、注目を集めました。

オンライン教育が「新常態」となってきた昨今、より高いクオリティのICT活用が求められています。チエルはこれからも、先生に寄り添ったものづくりを追求し、精度の高い学習環境づくりのサポートに総力を挙げてまいります。



昨年よりも多くの来訪者があった今年のEDIX。スタッフの対応・説明にも熱が入る

展示システムソリューション

1人1台Chromebook™ 環境を支援

Chromebook™ 活用パック

- InterCLASS® Cloud
- InterCLASS® Console Support
- InterCLASS® Filtering Service
- InterCLASS® Assessment Support
- InterCLASS® Learning Share (授業クラウド)

オンライン授業を実現

- CaLabo® MX
- CaLabo® Online

デジタル教材

- トイテイク
- 英検® CAT

eラーニングシステム (LMS)

GLEXA for アカデミック

無線通信可視化・安定化システム

Tbridge® / Tbridge® T-Manager

統合ID認証・SSO基盤構築を支援

- ExtraConsole® Secure Network
- zelog
- ExtraConsole® ID Manager

NEW ソリューション ピックアップ!

InterCLASS® Learning Share (授業クラウド)

(Chromebook™ 活用パック)

Chromebook™ 活用パックの新鋭として登場したInterCLASS® Learning Share (授業クラウド)は、Google Classroom のコンテンツを先生の間やICT支援員との間で共有するためのプラットフォーム。これまで面倒な手間が必要だった授業コンテンツの共有を安全かつ簡単に共有できるようになる。学校内だけでなく他校とのコンテンツのやり取りも可能になるため、学校や教員間でICTコンテンツの作成のクオリティに差が出てしまう問題などの解決策にも。

Google Classroom の授業用コンテンツを先生同士で共有し合い、授業準備時間を大幅に短縮

- Google Classroom の課題を別のクラス、年度で再利用
- ICT支援員と先生が相互に効率の良いサポート体制を実現
- 学校間で簡単共有、自治体全体の利活用促進を支援

Google Classroom
の授業用コンテンツ



InterCLASS® Learning Share (授業クラウド)



NEW ソリューション ピックアップ!

CaLabo® MX

(語学4技能学習支援ツール)

「聞く」「話す」「読む」「書く」の英語4技能学習に特化したCaLabo® MX。クラウド型MALLシステムとして、学校でのPC学習や自宅でのタブレット、移動中のスマホ学習などすべての学習データを一元管理することができる。課題作成や自己学習に活用できる時事ニュース英語やプレゼンテーション用フレーズ集などのコンテンツも充実させ、いつでも、どこでも英語学習できる環境を実現。2022年4月にバージョン3.0にアップデート。BYOD環境でもCALL教室さながらの音声学習を再現できる機能が拡充した。



MALLとは、“Mobile Assisted Language Learning”の略。
ノートPCやスマホなど可搬性のあるモバイル端末を利用した語学学習を指します。

特長
1

英語4技能の学習支援

「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能に対応した学習支援機能が充実。

特長
2

BYOD環境に最適

BYOD環境に最適なクラウド型の提供で導入コスト・運用負荷を抑えます。

特長
3

学習履歴を一元管理

PCでもスマホ、タブレットでもCaLabo® MX上で学習した内容を一元管理。

教育現場からも 高い評価

慶應義塾大学 非常勤講師
吉原 学先生



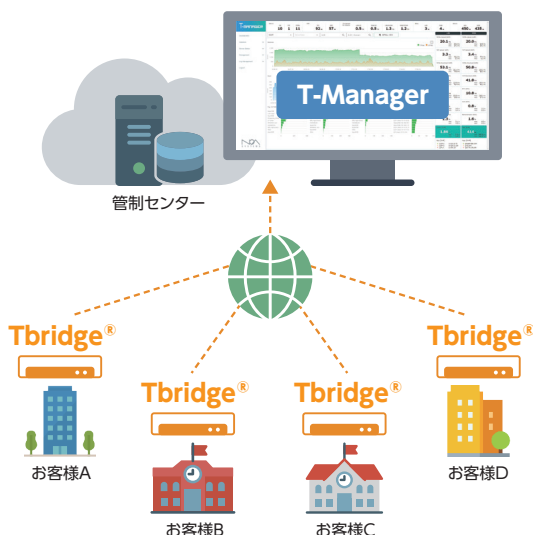
CaLabo® MXは、オンラインでも安心して継続学習ができるようにデザインされていることはもちろん、学習データを一括管理するプラットフォームとしても優秀です。学習者がどこでつまづいているかも可視化できるので、教育の効率化につながっています。また、語学は継続することが大切ですので、スマホやタブレットですきま時間を上手に使って4技能の学習ができることは、学生にとっても大きなメリットだと感じます。

NEW ソリューション
ピックアップ!

Tbridge® T-Manager

(通信統合管制システム)

校内の無線LANの動作状況を可視化するだけでなく、通信に問題が発生した時にフルオートで通信安定化を行う通信モニタリング端末Tbridge®。今回、使用者状況や障害イベントなどのリアルタイムの情報をこのTbridge®を通じて収集し、学校全体や自治体など大きな無線LAN環境を統合的にモニタリングするシステムTbridge® T-Managerが登場した。通信が切断した際や不具合が発生した際、どこに問題があるのかを直感的に表示するため、専門の業者を呼ばなくても通信トラブルに処しやすくなる。



特長

1

全体・組織・ノード
「監視・管理」

管理者は、通信トラフィックの詳細をリアルタイム(秒単位)で監視でき、いままでブラックボックスであった通信上のトラフィックの変動や通信上の不具合をいち早く発見できるようになりました。過去ログの分析による、問題解決にもご利用いただけます。

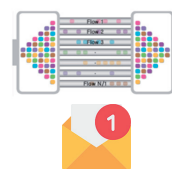


特長

2

不正通信や
脅威通信を検知
「通知・制御」

管理者は、不正通信や脅威通信の発生を、メールで受け取ることができます。通信品質の悪化・異常を素早く検知することができ、早期対処が可能となります。



特長

3

安定したネットワーク
環境を保つ
「通信最適化」

Tbridge®がネットワーク安定化装置として機能するため、通過するTCP通信の安定化を図ることが可能です。これによりLAN内の通信輻輳を抑制し、安定したネットワーク環境を組織に提供します。また、ポリシーベースのQoS(サービス品質)を組織に適用することで安定制御が可能です。



NEW ソリューション
ピックアップ!

ExtraConsole® Secure Network / zelog

(シングルサインオン (SSO) システム)

ICT活用の普及によって、教育現場でも教員が様々なクラウドサービス・WEBサービスを使う場面も増えてきたが、何度もログインする手間を効率化するソリューションとして登場したチエルのシングルサインオン (SSO) システムがExtraConsole® Secure Networkだ。当製品経由で各種のオンラインサービスを使用すれば、ID・パスワードの入力の手間なく使うことができる。

なおExtraConsole® Secure Networkの仕組みを活用して、企業向けにzelogというサービスも提供されている。zelogは「シームレスSSOサービス」となっており、専用エージェント (仮想SIM) を各端末に導入・設定することで、PCを開くだけでID・パスワードの入力なしに様々なクラウドサービスに自動ログインできる。

ExtraConsole® SecureNetworkの特長

特長
1

クラウドシングルサインオンシステム

SSO対象サービスのログインはすべてExtraConsole® Secure Networkに集約され、一度ログインすれば、その後すべてのSSO対象サービスを再認証なく利用可能です。

特長
2

組織内のIDを一元管理

CSVファイルを利用したユーザーの一括登録やグループ管理が可能です。利用者向け画面では、利用可能なサービスのリンクが表示されるほか、利用者がパスワード変更やワイントタイムパスワードの設定等を行うことが可能です。

特長
3

ID/パスワードレスでサービスが利用可能

SIM認証を利用することで、IDやパスワードを入力することなくサービスを利用することが可能になります。その他、様々な認証を組み合わせることで多要素認証を実現することも可能です。

zelogの特長

特長
1

安全性の高い認証システム

携帯電話網で用いられている高セキュリティな鍵交換の仕組みを基に開発された認証システムを搭載。既存のあらゆるインターネット回線が閉域SIMと同じレベルのセキュリティで利用可能になります。

特長
2

社内ネットワークへのリモートアクセスが可能

簡単・安全に社内ネットワークへアクセスが可能です。インターネット通信は端末からブレイクアウトさせ、社内ネットワークへの接続のみ高セキュリティ通信を使う等柔軟に接続を切り分けることができます。(Premiumプランのみ利用可)

特長
3

IDやパスワードが入力不要で盗聴の心配なし

管理者、利用者の手間を削減し各システムの利用がスムーズになるだけでなく、パスワードを盗聴される心配がなくなり、システムの不正利用防止にもつながります。

Chromebook™ 活用パック

- InterCLASS® Cloud
- InterCLASS® Console Support
- InterCLASS® Filtering Service
- InterCLASS® Assessment Support
- InterCLASS® Learning Share (授業クラウド)



授業支援ツール

**InterCLASS®
Cloud**

Google Classroom と1クリックで同期。先生の画面を全生徒に共有したり、生徒の画面をモニタリング・共有・ロックしたりできるほか、Webサイトの制限など、シンプルな操作で授業支援に必要な機能を搭載した。



運用支援ツール

**InterCLASS®
Console Support**

Google Workspace for Education と連携して、学年や学級、出席番号の情報からアカウントを登録可能。



学習指導支援ツール

**InterCLASS®
Assessment Support**

Google Workspace for Educationの学習履歴(スタディ・ログ)を可視化。



フィルタリングツール

**InterCLASS®
Filtering Service**

LTE通信や家庭学習・校外学習など、どんな環境でも国内最高水準のフィルタリング技術で有害サイトをブロック。



コンテンツプラットフォーム

**InterCLASS®
Learning Share (授業クラウド)**

オンライン授業支援システム

- CaLabo® Online

CaLabo® Onlineを活用すれば、Microsoft® Teamsと連携し、オンライン授業での出席管理や学生の画面モニタリングなど、Web会議システムとLMS(eラーニングの学習管理運営システム)に不足していた授業支援機能を補完することが可能。

デジタル教材

- トイテイク
- 英検® CAT

トイテイク

学習状況や成績をリアルタイムに確認できる個人向けTOEIC®対策教材。AIを使って学習者のレベルに合わせた最適な問題を出題したり、スマートフォンでも学習可能。

旺文社 英検® CAT

レベル確認→トレーニング→試験対策の3ステップで、着実に続けられる英語学習を実現。学習履歴が「CHieru.net」に蓄積され、生徒の学びをリアルタイムにチェックできる。

eラーニングシステム(LMS)

- GLEXA for アカデミック

動画と音声データを活用した「eラーニング」と学習のパフォーマンスの質を図るルーブリック評価にも対応した「ポートフォリオ」を組み込んだ学習システム。

GLEXAでできること

